

くすりのしおり

注射剤

2025年09月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：リノロサル注射液 20mg（0.4%）

主成分：ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム（Betamethasone sodium phosphate）

剤形：注射剤

シート記載など：



この薬の作用と効果について

合成副腎皮質ホルモン剤（ステロイド）で、抗炎症作用、抗アレルギー作用、免疫抑制作用のほか、広範囲にわたる代謝作用を示します。

通常、内科・小児科、外科など各科のさまざまな病気の治療に用いられます。

ただし、病気の原因そのものを治す薬ではありません。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。感染症、異常な可動性を示す関節がある。全身の真菌症、消化性潰瘍、精神病、結核、単純疱疹性角膜炎、後嚢白内障、緑内障、高血圧症、電解質異常、血栓症がある。最近内臓手術を受けた。急性心筋梗塞を起こしたことがある。ウイルス性結膜・角膜疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患および急性化膿性眼疾患がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、静脈内、点滴で静脈内、筋肉内、関節腔内、脊髄腔内、軟組織内、腱鞘内、鼻腔内などに注射または注入したり、ネブライザーで使用します。疾患により使用方法が異なります。
- ・症状を見ながら、使用期間を決めていきます。具体的な使用期間については、担当の医師にお聞きください。

生活上の注意

- ・水疱瘡またははしかに感染しないように注意し、感染が疑われる場合は直ちに受診してください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、疲労感、食欲不振、吐き気、満月様顔貌、関節の不安定化（関節腔内注射時）などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・かぜのような症状、倦怠感、発熱 [誘発感染症、感染症の増悪]
- ・吐き気、のどが渇く、疲れやすい [続発性副腎皮質機能不全、糖尿病]
- ・吐き気、便が黒くなる、腹痛 [消化管潰瘍、消化管穿孔、膵炎]
- ・気分が落ち込む、やる気がおきない、筋肉の発作的な収縮 [精神変調、うつ状態、けいれん]
- ・腰・背中痛み、関節の痛み、筋肉のこわばり [骨粗鬆症、大腿骨および上腕骨などの骨頭無菌性壊死、ミオパチー]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・生ワクチンの接種を受けるときは、必ず医師に相談してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。